

マルスウイスキーより、ブレンデッドウイスキー  
「3&7」、「アンバー」をリニューアル新発売  
4月上旬より出荷開始

FOODEX JAPAN 2011(6ホール小間番号 6B15)にて案内

本坊酒造株式会社(鹿児島市南栄、代表取締役社長 本坊 修)は、このたび信州ファクトリーの蒸留再開に合わせ、ブレンデッドウイスキーとして「3&7」、「アンバー」の2品目をリニューアル新発売致します。

弊社は、1949年、鹿児島にてウイスキー製造免許を取得。1960年、国産ウイスキー創生の一翼を担った岩井喜一郎氏の設計・指導のもと、“竹鶴レポート”を参考に山梨工場(現、山梨マルスイナリー)で、ウイスキー蒸留設備を竣工、モルトの蒸留と貯蔵を行い、「マルスウイスキー」のブランド名で販売を開始。1985年には、長野県上伊那郡宮田村に、信州工場(現、信州ファクトリー)を竣工(蒸留器など設備を移設)しています。しかしながら、ウイスキー需要が長らく低迷していく中で、1992年を最後に、モルトの蒸留については休止を余儀なくされておりました。岩井氏設計の蒸留器が稼働して半世紀余り、これまでも国産ウイスキー誕生前まで遡る歴史的系譜と、これら生み出されたモルト原酒を所有している背景から、再稼働させることを検討してまいりましたが、長期にわたり保有するモルト原酒に加えて、将来にわたって安定したモルト原酒を供給すべく、蒸留器をはじめ、ウイスキー設備について点検、整備を完了し、2011年2月より、ウイスキーモルト原酒の蒸留を再開しています。

<3&7>

パッケージ仕様を変更しました。7年以上のモルト原酒と、3年以上熟成させたグリーンを使用し、ホワイトオークの樽香をきかせたウッディな香りと味わいを、手軽にお楽しみいただけます。

<アンバー>

パッケージ仕様を変更し、従来のアンバーよりモルト混和率を30%以上あげることで、より飲みごたえのあるウイスキーになりました。アフターに、ほのかなシェリー香漂うモルトとグリーンの絶妙なブレンドは、香味バランスがくずれない、飲みやすさの中にも、飲みごたえある琥珀(アンバー)色の逸品です。

商品名	マルスウイスキー 3&7	マルスウイスキー アンバー
		
酒類の品目	ブレンデッドウイスキー	ブレンデッドウイスキー
原材料	モルト・グリーン	モルト・グリーン
アルコール分	39%	40%
容量	720ml	700ml
入数	梱包 1c/s=12 本入	梱包 1c/s=12 本入
参考小売価格(税込)	1,240 円	1,580 円
発売期日	平成 23 年 4 月 5 日より出荷予定	平成 23 年 4 月 5 日より出荷予定

・飲酒は 20 歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがありますので、気をつけましょう。

【本件に関するお問い合わせ先】

本坊酒造株式会社 営業企画推進部 鹿児島市南栄 3 丁目 27 番地  
(〒891-0122) TEL099-822-7003 FAX 099-210-1215